コウノトリ
毎週月曜日更新

# カタカタ通信

第２５３号
２０２６年１１月2日

## 「のんびり中の少しの変化」

季節が進んでも、空と花はまだまだのんびり中です。雨や曇りの日々から天気が回復して、また水の中で過ごす時間が増えました。

夏頃から始まった換羽も終わったようで、抜けているのはほとんどがふわふわした体羽になりました。今はきれいな羽が生えそろっています。



育雛中の5月の花



日陰でも真っ白！な10月の空（右）と花

食欲は、たくさん食べた次の日は少し減っています。自分たちで食べる量を調整しているようで、アベレージはよい感じです。

夜間も、巣の上で２羽一緒に過ごしています。夕方の薄暗くなる時間帯には、空は変わらず巣へ戻っていきます。花も閉館後にブラインドが下がると巣へ上がります。繁殖期以外も巣台は安心できる場所のようです。

１１月からは１６時閉館に変更になっています。夕方は少し早めにいらしてください。

天空の里　鴻巣市コウノトリ野生復帰センター

飼育担当：最長老